



NEWS RELEASE

2025 年 10 月 28 日

アイダエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 鈴木 利彦

Dallas Industries 社買収契約締結（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2025 年 10 月 28 日開催の取締役会において、米国のコイル送り装置等の設計・製造を行っている Dallas Industries(以下 Dallas 社)の全持分権益を取得し子会社化すること及び持分権益取得等に係る譲渡契約を締結することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 持分権益取得の理由

当社は、プレス成形システムの総合メーカーとして、プレス機を中心として、材料供給装置や自動搬送装置などの自動機・FA も含めた生産ライン全体のソリューションを提供することでお客様のモノづくりをサポートしておりますが、日本国外のユーザーは、輸入コストやメンテナンス負担、サービスサポート、製品仕様の観点から、現地での調達志向が高い傾向にあり、海外における自動機供給体制の強化は当社の重点戦略と位置づけております。

今回子会社化する Dallas 社は、米国のコイル送り装置等の設計・製造会社で、高い技術力とサービス力を有しており、これまでに当社との協働による豊富な納入実績を有している会社です。本年 4 月に買収したディスタックやトランスファーフィーダーに強い HMS Products Co.社(以下 HMS 社)に加え、コイルフィーダーに強い Dallas 社を子会社化することで米州における自動機供給体制が整備され、小型から大型プレス機まで自動機を含めたプレスライン全体につきアイダグループが独自で製品を提供できることになります。

買収後は、HMS 社と Dallas 社ともデトロイト近隣に所在するという地の利を活かし、工場、生産設備、システム等の共同運用に向けた追加投資により米州内で相乗効果拡大を図ります。HMS 社と Dallas 社の買収および当追加投資を含めた米州における一連の投資額は総額 50 億円を見込んでおります。

更に、当社グループ全体でも、当社 FA 部門、開発部門、本邦子会社 REJ（自動機制御）も含めたグローバル連携強化により、AI 活用を含めた自動化システム開発やソリューション提供において、当社グループ全体での更なる相乗効果も実現してまいります。

また、本件により米国内ユーザーは当社のプレス機に加え自動機についても現地調達が可能になることから、米国の関税措置によるコスト負担の抑制にも貢献するものです。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	Dallas Industries
(2) 所在地	米国 ミシガン州
(3) 事業内容	コイル送り装置等の設計・製造会社
(4) 設立年	1962 年
(5) 従業員	約 40 名
(6) 売上高	2024 年 12 月期 USD14.5 百万 (約 22 億円)

3. 契約締結、クロージング予定日 : 2025 年 10 月 31 日(米国現地時間)

4. 今後の見通し

本買収による当期(2026 年 3 月期)の連結業績に与える影響は軽微であり、今後公表すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

アイダエンジニアリング株式会社 管理本部経営企画部 (担当:熊谷)
TEL 042-772-5231 (代) E-mail ir-info@aida.co.jp